

産地生産基盤パワーアップ事業  
都道府県事業評価報告書（収益性向上対策）

都道府県名 広島県

地域協議会名	整理番号	地区名	対象作物	取組内容	成果目標の具体的な内容	目標数値				事後評価の検証方法 （※定量的な検証ができること。）	達成率 （%）	地域協議会等の評価	都道府県における評価
						計画時	目標 (R6)	実績 (R6)	補正後 実績 (R6)				
広島県農業再生協議会	1	尾道市, 東広島市, 大崎上島町	施設果樹 (レモン)	ハウスレモン産地の強化 ①省エネ機器の導入 ②高単価出荷に向けた省エネ機器の活用技術の確立 ③省エネ機器の活用による生産性向上	省エネ機器の導入面積を産地の50%以上に拡大	(R3) 1.7%	60.8%	62.9%	-	①現状値：令和3年度JA広島県実連資料から算出 ②目標値：JA広島県実連資料から算出 ③実績値：令和6年度JA広島県実連資料から算出 ④達成率：(③-①)/(②-①)×100	103.5	燃油価格の高騰により、一部のハウスで保温栽培としたため、燃油加温ハウスの面積は計画どおり増加していないが、補助事業の活用により化石燃料を使用しない加温機は、計画どおりの導入面積となり、目標達成することができた。 今後は、省エネ機器の最適利用技術の確立を支援し、産地の収益力向上を目指す。	補助事業の活用により化石燃料を使用しない加温機は、計画どおりの導入面積となり、目標達成した。一方で、燃油価格の高騰により、一部のハウスで保温栽培を行っていることから、全体面積は計画どおり増加していない。 今後は、省エネ機器の最適利用技術の確立を支援し、産地の収益力向上が図れるよう支援していく。
三次市農業振興協議会	2	三次市東酒屋町	施設果樹 (ぶどう)	ハウスぶどう産地の強化 ①省エネ機器の導入 ②高単価出荷に向けた省エネ機器の活用技術の確立 ③省エネ機器の活用による生産性向上	省エネ機器の導入面積を産地の50%以上に拡大	(R3) 40.8%	50.9%	50.9%	-	①現状値：令和3年度（農）三次ピオーネ生産組合資料から算出 ②目標値：令和6年度（農）三次ピオーネ生産組合資料から算出 ③実績値：令和6年度（農）三次ピオーネ生産組合資料から算出 ④達成率：(③-①)/(②-①)×100	100.0	目標の計画どおり機器を導入し、導入面積割合は目標達成された。導入した機器は支障なく稼働している。引き続き、産地として生産コストの低減に向け引き続き取り組みを推進する。	目標の計画どおり機器を導入し、化石燃料を使用しない加温機の導入面積割合は目標達成された。引き続き、生産コストの低減に向け省エネルギー対策を推進していく。
安芸高田市農業再生協議会	6	安芸高田 (クリーンカルチャー)	施設野菜 (青ねぎ)	施設野菜産地の省エネルギー化と経営の安定化の推進 燃油ボイラーからガスボイラーへの転換により、燃油依存の経営から脱却を図り、経営の安定を目指すとともに、生産性の向上を図ることで収益性の向上に取り組む。	省エネ機器の導入面積を産地の50%以上に拡大	(R3) 34.0%	53.4%	53.4%	-	①現状値 生産者ごとの令和3年度加温面積のうち、化石燃料を使用しない加温機の導入面積割合（R3JA広島北部資料による） ②目標値 生産者ごとの令和6年度加温面積のうち、化石燃料を使用しない加温機の導入計画面積割合（生産者ごとの経営計画書から算出） ③実績 生産者ごとの令和6年度加温面積のうち、化石燃料を使用しない加温機の導入面積割合（R6JAひろしま資料から算出） ④達成率：(③-①)/(②-①)×100	100.0	燃油ボイラーからガスボイラーへ転換し、目標である省エネ機器の導入面積を産地として達成した。 今後は、省エネルギー化と経営の安定化を図るとともに、さらなる収益性の向上に取り組むよう支援する。	計画どおりガスボイラーへの転換ができ、目標達成となった。 引き続き省エネルギー化に取り組む経営の安定化を図るとともに、さらなる収益性の向上に取り組むよう支援する。
都道府県平均達成率	100.0%	総合所見	令和6年度評価地区の県平均達成率は目標達成となった。各産地へ省エネ機器の導入が計画通り進み、化石燃料を使用しない加温機器の導入面積目標が達成された。引き続き、省エネ機器の最適利用技術の確立を支援し、産地の収益力向上を目指す。										